

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2022年5月26日(木) 16:00～17:45

2 連絡会の場所(会場) 本町田小学校 西校舎2階 会議室

3 出席者

学校 役職 学校長 役職 副校長

役職 運営委員 2名

防災課 1名

指定職員 3名

市民 組織名 原田向自治会

組織名 ほたるヶ丘自治会

組織名 町田木曾団地自治会

組織名 日東住宅自治会

組織名 新日東自治会

組織名 町田木曾住宅1号棟防災団

組織名 本町田東急住宅自治会

組織名 本町田自治会

4 打合せ内容

(1)3年ぶりの開催となった。新たに、新メンバー6名につき、自己紹介を実施。

(2)はじめに

① 日本の国はいつ災害が起きてもおかしくない。常日頃から学校に地域の方が集まって顔を合わせ、訓練をする事が大事。学校がなくなるとの話もあるが我々地域に住んでいる人は変わらない。

学校がなくなるとも建物の中には備蓄されたものがある。災害に対応するように訓練をしていきましょう。

②3.11 で被害のあった福島七日町、現在はスーパー、郵便局も新しくなっていたがまだまだ復旧の出来ていない状況を目の当たりにした。今回の会議の再開が非常に心強い。

(3) 委員長・副委員長選任

委員長は、原田向自治会。副委員長は学校長及び町田木曾団地自治会に決定。

(4) 2022 年度の日程について

① 予備訓練(予行練習)

8 月 25 日(木)15:00～ 各自治会担当が訓練当日スムーズに対応出来る様に

② 避難施設開設訓練

9 月 17 日(土)10:00～ 最初の集合は 9:30 各自治会の指定場所に

5 議事録(連絡会の中で出た主な意見や意見交換内容など)

(5) 意見・要望・質疑

① 訓練日について暑い時期を避けて欲しい

◆学校の大きな行事がない時に出来るだけ訓練をしたい。10 年間やつてきて試行錯誤した結果に 9 月が良いと判断しました。10 月、11 月は各町内会も色々とイベントがあるので難しい。今までどおりこの流れで進みたい。

② 訓練日 10:00 スタートを 9:00 に出来ないか。

◆訓練は午前中で終わる予定。役員の準備等に 1 時間以上前から出てこなくてはならず、難しい。その日の暑さには対応したい。体育館に今回からはエアコンが入りました。開始時刻は変更せず、当初の予定通りとします。

③ 避難施設開設訓練とは何か、予備訓練とは何をやるのか、何故 1 時間半かかるのか。

自治会に住んでいる方々を自治会長がここにご案内するだけか。

◆いざという時、地震が起きた時、市の人にも消防署の人にも実際には何もして貰えない。今回の訓練、来ることだけが目的ではなく当日皆さんがやらなければいけない事を練習する。実際にやるのは皆さんですよと自治会の方々に話をして頂くことが目的。訓練に参加する人、ここに集まる人たちで自分たちが出来る様に皆さんに経験してもらう事が目的です。

(6)各自治会の担当

◆アルファー化米:ほたるヶ丘自治会・町田木曾住宅ト号棟防災団本町田東急住宅自治会

◆発電機・投光器:原日向自治会

◆濾水機:日東住宅自治会・新日東自治会

◆マンホールトイレ:町田木曾団地自治会

(一週間前位 200 食)

◆アルファー化米は今回担当のト号棟防災団が市に連絡、事前に取りに行く。

◆受領後、備蓄倉庫へ仮置き段ボールにマジックで「9/17 訓練用」と明記しておく。

(7)ポスターの準備

①8月13日までに各自治会会長、又は避難施設運営委員に配付する。1部(自治会で追記)

◆DVD、AED 体験は今回入れない。

◆コロナ対応を入れる。

◆地震に対する訓練である事を追加する。

◆10:00～12:00(終わり時刻を追加する)

◆本町田小学校避難施設運営委員会、問合せ先:各自治会までを追加する。

(8)その他

◆予備訓練日は会議実施、アルファー化米の訓練は本番のみとする。

◆訓練の目的が地震の訓練であることを常にはっきりしておく。訓練の目的を文書化しておく必要がある。

●始めての人に避難施設マニュアルを見ていただく。内容の確認をしていただく。

◆DVD、防災課が持っているものを内容確認するのが良い。
